



United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (UNESCO)

2022年度 文芸大賞 表彰式

2022年11月19日(土)、今年もコロナ禍の中ではありますが、佐野市文化会館にて「開倫ユネスコ協会主催 文芸大賞」表彰式を無事、執り行うことができました。

今年度は、「ポエム・俳句・短歌」「エッセイ」「童話」「デザイン」「NIE (教育に新聞を)」「書道」他新たに「NIE (スクラップブック)」を設け、広く募集を致しましたところ、エッセイ29作品、ポエム44作品、俳句104作品、短歌53作品、童話10作品、NIE19作品、NIE (スクラップブック)74作品、書道33作品、応募総数366作品の中より、作家の馬里邑先生をはじめとする、4名の審査委員長による厳正な審査の結果、それぞれ最優秀賞、優秀賞、特別賞、入賞、奨励賞が選定されました。受賞者の皆様には、心よりお祝い申し上げます。

ポエム・俳句・短歌・エッセイ大賞の審査委員長は國學院大學栃木高等学校国語科主任 堀越太輔さん、書道大賞の審査委員長は國學院大學栃木高等学校教諭 氏家真さん、NIE大賞の審査委員長は下野新聞社 足利総局長 早川茂樹さん、童話大賞の審査委員長は作家の馬里邑れいさんです。

表彰式には、受賞者及び保護者、ご来賓、審査委員長、取材の皆様、スタッフ等を含め約130名が集いました。ありがとうございました。

セレモニーでは主催者あいさつ、続いてご来賓の皆様からお祝いの言葉を頂戴し、審査委員長から選定時の感想や作品の素晴らしさ、全体の印象などが語られました。受賞者の皆さんは、自分の作品についての話しになると、緊張しながらも誇らしげに聞いていました。表彰式は、和やかな雰囲気の中、セレモニーとして『百万人のクラシックライブ』を行い約3時間で終了いたしました。

最後に全員で写真撮影をして素晴らしい表彰式となりました。皆さんからの多大なご理解とご協力、ありがとうございました。

今年も、下野新聞社、佐野ケーブルテレビ等取材を受けました。



表彰状授与式出席者全員で記念撮影



開倫ユネスコ協会
林明夫会長



開倫ユネスコ協会
津久井一則副会長



表彰式当日 受付の様子



ご来賓の皆様



100万人のクラシックライブの様子



各大賞に分かれ審査委員長との懇談会(総評)